

「総合的な学習の時間」モデル事業中間報告書

愛知県東海市立三ツ池小学校

○ 学校の概要（平成15年4月現在）

東海市立三ツ池小学校									
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特殊学級	計	教員数
学級数	45	38	43	36	47	46	1	256	15
児童数	2	1	2	1	2	2	1	11	

1. 本年度当初、本校が抱えていた「総合的な学習の時間」の課題について
 - 児童の実態把握とめざす児童像の確立 ○育てたい力の共通理解
 - 各単元構想の明確化と授業作り ○問題把握場面でのしかけの工夫
2. モデル地域としての研究主題を、本校でどのように受け止め、どのような目標設定をしたのか。
 - めざす児童像や育てたい力を本校としてどのように受け止め、授業づくりに具現化するか。
 - 東海市モデルカリキュラムをもとに、本校児童の実態を考慮してどんな教材を配置するか、また、どんな学習内容や活動に取り込むか。
 - 育成レベルを基にしどのように評価規準を作成するのか、また、授業においてどのように評価活動をするのか。
 - 基本的な学習過程をもとに、育成したい力をつけるにはどのような授業づくりを行うのか。
3. 平成15年度の本校の取組内容と、その結果どのような成果○と課題●がみられたのか。
 - 単元構想図と小中連携を念頭においたカリキュラムを作成することができた。
 - 五つの育てたい力に基づく単元及び一単位時間のねらいを設定し、その力を育むための基本的な学習過程を生かした授業実践を行うことができた。
 - 小中学校を見通した学習内容系列表を作成することができた。
 - よりよい総合的な学習の時間の授業作りに向けての教師の授業力の向上
 - 児童が主体的な学習活動を進めるための教材の吟味や単元構想の工夫
 - 児童の実態にあった評価規準の作成と児童の成長の姿を見取る評価方法の工夫
4. 本年度の課題を踏まえて、平成16年度どのような取組を行う予定か。
 - 理論部分の見直し
 - ・育てたい力と育成レベル ・基本的な学習過程の多様化 ・児童の成長の姿を見取る評価の考え方と具体的な方法
 - 研究授業の取組
 - ・研究授業で何を見るのか。研究授業で検証する事項の確認
 - ・検証授業（学習過程、学習方法、学習形態、評価の仕方）
 - 評価の確立
 - ・育てたい力（5観点）の評価規準とその測定方法
 - ・累積カードによる年間を通しての抽出児の変容・研究授業の抽出児の変容をどう見取るか。
 - 意識調査と変容の確認
 - ・ 教師、児童、保護者へのアンケート調査

総合的な学習の時間全体計画

東海市立三ツ池小学校

学校教育の目標	
〈校訓〉	〈めざす人間像〉
学ぶ — 進んで学ぶ子	
行う — 思いやりのある子	
鍛える — 健康な子	

総合的な学習の時間のねらい

- ・東海市の学習教材を活用して、自らの課題を見つけ、自ら学び、自ら考え主体的に判断しよりよく問題を解決する力を育てる。
- ・学び方やものの見方を身につけ、問題の解決に主体的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えたり、進んで地域にかかわろうとしたりする資質を育む。

総合的な学習の時間でめざす児童像

- ・自分のまちを大切にし、自らの生き方を考える児童の育成
- ・地域に愛着をもち、自分のまちをよりよくしようとする子
- ・自分で問題を見つけ、主体的に追求することができる子
- ・自分を表現し、伝え合うことができる子
- ・自分をふりかえり、学びを生活に生かそうとする子

問題解決的能力を育てる

育成したい五つの力を育てる

活動の意欲…自ら話し合いに参加したり、問題解決のために粘り強く活動したりしようとする力
 設定する力…自分の生活や体験などから問題を発見し、活動の計画を立てる力
 追求する力…必要な情報や資料を取捨選択しながら自分の問題を解決する力
 表現する力…自分の考えや、問題解決したことをわかりやすく伝える力
 生活に生か…取組をもとに情報を発信したり、です力きることを考えて実践したりする力

教科指導	
国語	自分の思いや考え方を相手に伝える力、理解する力、相手の考えや伝えたい事柄を養う。
社会	社会的事象に関心をもち進んで調べようとする態度や統計資料等を読み取り活用する力等を養う。
算数	数量や図形を等しくし課題を解決していく力を養う。
理科	科学的に筋道を立てて問題を解決する力、見通しをもつて観察、実験する力を養う。
生活	自分を取り巻く自然・環境の人々とのかかわりに気づき、自分の生活について考える態度を養う。
音楽	表現及び豊かな鑑賞の活動を通して、音楽を楽しむ態度を養う。
図工	表現をせし、鑑賞する喜びを表現する態度を養う。
家庭	家族と協力し、生活をよりよく育てようとする実践的態度を養う。
体育	公正・きまりを守ろうとする態度、強い意志を養う。

総合的な学習の時間における指導方針

- ・児童が自らの問題をしつかりともち、問題の解決に向けて主体的・意欲的に取り組む、育成したい五つの力がつくようになる。
- ・地域人材や教材を活用し、学び方やものの見方を身につけさせ自己の生き方を考えたり進んで地域へかかわろうとしたりする態度を養う。
- ・学習過程の各評価場面できれいな姿が現れ、学習の取組を評価するとともに、教師の支援に生かすようにする。

家庭・地域社会との連携

- ・素材の活用
- ・地域住民の支援
- ・地域への提言と交流

道徳

- ・自己を見つめ、人間としての生き方について自覚を深める。
- ・基本的な生活習慣や基本的な行動様式を身に付け、実践できるようにする。
- ・やろうと決めたとやるとは、粘り強くやり抜く力を養う。

特別活動

望ましい集団活動を通して、心身の発達と個性の伸長を図るとともに、生活態度を育む。

福祉・奉仕活動

社会福祉への理解を深め、清掃活動や地域での思いやりの心を育てる。

問題把握

学習素材・学習内容

国際理解・日本文化
 「水」「生と死」「郷土」
 地域・自然、環境、福祉・健康、情報など

総合的な学習の時間の学年目標	
【3学年】 身近な地域や生活から問題を見つけ、生き生き活動する子	【4学年】 自分なりに計画を立て、進んで問題を追求し、地域への愛着をもてる子
【5学年】 自分の見方をもって、表現し学び合い、地域のために実践に向かう子	【6学年】 見通しをもって、進んで問題を解決し、互いに高め合い、地域をよくしようとする行動できる子

児童の願い

- ・まとめたり、発表したりすることがうまくできるようになりたい。
- ・計画を立てて、自分の力で追求できるようになりたい。

教師・親の願い

- ・判断力・行動力のある子
- ・自ら進んで、粘り強く、頑張ることができる子
- ・伝え合う力のある子

現在の児童の実態

- ・明るく活発で、何事にも興味をもって取り組む
- ・聞く力・話す力が十分ついていない
- ・最後まで取り組む粘り強さが十分ついていない

三ツ池小学校 めざす児童像及び総合的な学習の時間の活動内容一覧表
めざす児童生徒像「地域に愛着をもち、自分のまちをよりよくしようとする子」

領域	小 3 年	小 4 年	小 5 年	小 6 年
めざす児童像	身近な地域や生活から問題を見つけ、生き生きと活動する子	自分なりに計画を立て、進んで問題を追求し、地域への愛着をもてる子	自分の見方を持ち、計画に沿って問題を追求し、それを表現し、地域のために実践に向かう子	見通しをもって、進んで問題を解決し、互いに高め合い、地域をよりよくしようと行動できる子
水	水の大切さ(19) ○地域にはどんな水があり、どのように役立っているかを学習することで、地域への理解を深める。	愛知用水(26) ○愛知用水築造の理由や、愛知用水の利用実態を学習することで、愛知用水と自分たちとのかかわりを知り、地域を大切に思う気持ちをもつ。	水源地を探る(25) ○かけがえのない「水」を、水源地と本市の環境と比較しながら追求することにより、「水」の恵を受けていることに気づく。	排水と廃水(27) ○水質汚染が生活者の活動によって起きていることに気づき、本市(地域)のためにできることを実行に移そうとする態度を育てる。
生と死	健康で長生きの秘密をさぐる(6) ○健康とおやつについてのかかわりを学ぶことで、健康で長生きをしたいという気持ちをもつ。	10才記念特別番組をつくらう(9) ○満10歳を迎えるにあたり、自分を振り返り、見つめ、自分のこれからの姿についての思いをもつ。また、自分と周りの人々とかかわりから地域に生きる自分を自覚する。		大切な命とふれあおう(8) ○お年寄りとの触れあいを通して、命の大切さに気づき、人の役に立てる活動は何をすることかを考え行動しようとする態度を育てる。
郷土	おいしいトマト料理をしよう(10) ○地場産業の一つである「カゴメ」が使用しているトマトを育てたり調べたり料理したりする学習を通し、本市の発展につくした人への関心をもつ。		細井平洲先生から学ぶ(10) ○平洲先生の考え方や生き方を追求することにより、本市の一員として役に立つ生き方をしようとする。	
福祉		人にやさしい町(20) ○障害者や高齢者にやさしい町プランを追求する。		
環境			調べよう自然と環境(20) ○本市と鳳来町を比べ林間学習で調べた自然環境をまとめて振り返る。	
産業	東海市のじまん(20) ○本市の施設や特産物に関心をもち、追求し紹介する。			
情報	コンピュータ操作(3) ○コンピュータ操作ができるようにする。	コンピュータ操作(3) ○コンピュータ操作ができるようにする。	コンピュータ操作(3) ○コンピュータ操作ができるようにする。	コンピュータ操作(3) ○コンピュータ操作ができるようにする。
その他	チャレンジタイム(11×2) ○3年～6年の学年の枠をはずし、問題を見つけ計画を立て追求するなかで個々の可能性を伸ばす、個人追求型の学習活動を行う。			
日本文化	日本文化体験活動(10) しめ縄とわらざる作りを体験する。	日本文化体験活動(10) 日本舞踊の所作を体験する。	日本文化体験活動(10) 華道・茶道の精神を学ぶ。	日本文化体験活動(10) 和太鼓のたたき方を学ぶ。 見つめよう日本20 ○生活の中に生きる日本文化を追求する。
英語活動	英語活動(20) 英会話を楽しむ	英語活動(20) 英会話を楽しむ	英語活動(20) 英会話を楽しむ	英語活動(20) 英会話を楽しむ